



九州から福島へ。想い、つなげる。 私達の<再生>はここから—

福島原発告訴団・九州報告集会@九大箱崎キャンパス

人々のいのちを、暮らしを、故郷を奪い、未来を危険にさらし続けている、東京電力福島原発事故。歴史上類を見ない大規模告訴団の声を受け、ようやく、福島地検・東京地検が捜査に乗り出しました。「福島原発告訴団」。告訴人は全国14000人を超える、ここ九州からも、700人を超える人々が参加しています。この事故による被害をこれ以上大きくしないために、この悲劇を二度と繰り返さないために、私たちにできることは何か——。福島原発告訴団・九州の今年最初の集いは、昨年11月の第二次告訴とその後の経過を知り、想いを語り合い、九州に暮らす私たちそれぞれの一歩を見出すための集いとしたいと思います。ご来場をお待ちしています。

福島原発告訴団・九州 告訴人有志一同



とき 2013年2月17日（日）13:30 開場 14:00 開会
ところ 九州大学箱崎キャンパス 貝塚文系地区 中講義室

福岡市営地下鉄箱崎九大前徒歩10分 <地図は裏面に> 福岡市東区箱崎6-10-1 TEL:092-642-2111

- 参加費 500円
- プログラム 武藤類子・告訴団長『告訴のご報告と、これから』
九州から福島へのメッセージ／“つながる”ワークショップ 他
- お問合せ TEL: 070-5537-0478 (うの) kokuso.kyushu@gmail.com

福島原発告訴団・九州事務局 <http://kokuso-kyushu.jimdo.com>
佐賀市伊勢町2-14 TEL: 090-7532-1336 (大江) FAX: 0952-37-9213

託児あります

費用 500円

事前申込必要 2/9まで

090-4454-0040 (中山:日中のみ)

nakayama@hughugmama.com

★スタッフ募集中！

★終了後、交流会あります！

「福島原発告訴団第二次告訴」 告訴声明

今日、私たちは、「福島原発事故の刑事責任を糾す」ため、6月に立ち上がった1324人の福島の人々に続き、福島地方検察庁に告訴を行いました。北は北海道、南は沖縄まで、全国から13262人が、力をひとつに合わせ、怒りの声を上げました。

私たちは、原発事故により、故郷を離れなければならなかつた者。
私たちは、変わってしまった故郷で、被曝しながら生きる者。
私たちは、隣人の苦しみを我がこととして苦しむ者。
そして私たちは、
経済や企業や国の名のもとに人々の犠牲を強いるこの国で繰り返される悲劇の歴史に、終止符を打とうとする者たちです。

・この事故はどうして引き起こされたのか。
・そしてなぜ被害を拡大するようなことが行われたのか。
私たちは真相を究明し、今も続く原発事故の被害を食い止めなければなりません。
責任を負うべき人々が責任を負い、過ちを償うことができるよう、民主主義社会のしくみを活かしていくかなければなりません。

私たちは、深い憤りと悲しみの中から、今回の告訴という行為の中に、未来への希望と、人と社会への信頼を見出します。

私たちはもう一度、その意味の深さを思い起こします。

・事故により引き裂かれた私たちが、再びつながり、力と尊厳を取り戻すこと。
・この国に生きるひとりひとりが大切にされず誰かの犠牲を強いる社会を変えること。
・これらを実現することで、子どもたちや若い人たち、未来世代の人たちへの責任を果たすこと。

声を出せない人々や生き物たちと共に在りながら、決してバラバラにされず、つながりあうこと力をとし、怯むことなくこの事故の責任を問い合わせていきます。

2012年11月15日

「福島原発告訴団」 第二次告訴 告訴人一同

東京地検に私達の「本気」を伝えよう

福島原発事故に関し、厳正な捜査・起訴を求める署名

2・22東京地検包囲行動

私たちの告訴を受けて関係者に事情聴取を行っていることが報道されています。

3月にも立件の可否を判断すること、そして「予見可能性が高いハードル」「起訴は困難」などの文字が並んでいます。こうした憶測が報道されることで、「やっぱり立件できなくとも仕方がないみたいだね…」と、諦めムードになってしまっています。これほど多くの被害者が加害者を訴えているのに、なぜ泣き寝入りしなければならないのでしょうか。笹子トンネルの天井崩落事故では、その翌日から特別捜査本部が立ち、事故の原因と責任の追及が始まりました。原発事故があまりにも巨大であるから責任が特定できないのでしょうか。

厳正な捜査・起訴を求める署名

ネット署名 → <http://urx.nu/37Gh>

署名用紙は告訴団HPからダウンロードできます
<第一次締切2月15日 第二次締切3月5日>

いいえ、巨大な事故であればあるほど、徹底した責任追及が必要なのだと思います。一度このような恐ろしい過酷事故を起こさないためにも。

そこで福島原発告訴団では「福島原発事故に関し、厳正な捜査と起訴を求める署名」を緊急に行なうことにいたしました。私たちは、強制捜査を含む厳正な捜査・起訴を行うことを、強く、強く求めます。3月にも立件判断とのことで、時間はありません。みなさま、署名運動にご協力をお願いいたします。

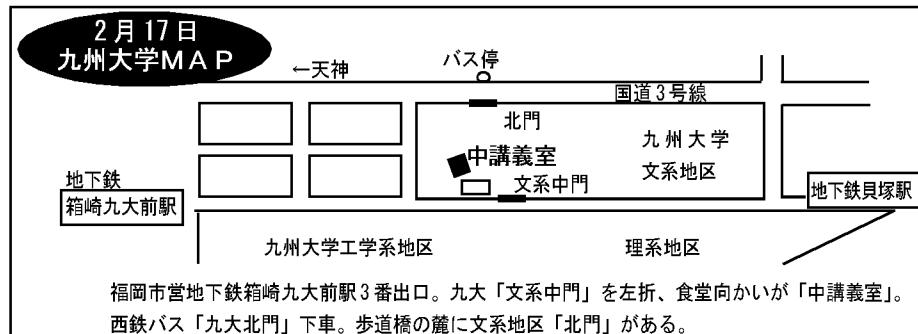


2月22日（金）「東京地検包囲行動」

16:00～東京地検 包囲行動・「署名」提出行動

17:30～東電本社 包囲行動

18:30～霞ヶ関へ移動、金曜行動合流



福島原発告訴団・熊本報告会

私達は自分達のためだけに
この闘いに踏み出すのではありません

2月18日（月）10時半開会
くまもと森都新プラザ 5階多目的室

●お話：武藤類子団長
水俣病被害者互助会
TEL: 090-3882-0658 たかすみ